



令和3年度の各部会の活動報告

令和3年度は、各部会で独自に取り組む活動に加えて、
共同事業として子どもの見守り活動を各部会協力して強化推進していきます

全部会共同事業

子どもの見守り活動



「地域の子どもは地域で守る・育む、地域も子どもと共に育つ」を理念とし、鶴嶺東地区まちぢから協議会は全部会一丸となって「子どもを見守る活動」を事業として今年度より始めました。その背景には、鶴嶺東地区に小学校4校、中学校3校そして養護学校1校の計8校もあること、また当該地区の通学路には、国道、県道、鉄道踏切、狭隘かつ自動車の往来多い道路、狭い歩道、交通量の多い交差点など危険な箇所が多く存在することにあります。

一方、子どもの見守り活動はそれぞれ学区毎に通学時を中心に実施されていますが、他学区の取り組みについての情報共有の仕組みがないため、他学区の取り組みの良いところを取り入れたり、問題・課題の共有化などができていません。

そこで、各校の見守り活動調査から開始し、今後、調査結果の相互共有、見守り活動の充実(見守り旗の購入と配布、見守り人員の増員など)につなげていきます。見守り旗の購入と配布については、市の特定事業として申請することで進めてまいります。

見守り中



今回新たに鶴嶺東地区まちぢから協議会のシンボルマークを見守り旗に使用する予定です

部会
報告

防災減災部会

部会長 尾坂清

令和3年度は、自助・共助と共に近助の重要性を再認識できる取り組みを実施する予定です。

今年度活動は、下記の通りです。

① 合同防災訓練の実施

11月14日(日)地区内7か所の防災拠点

小・中学校7校にて分散実施予定です。

※コロナの状況により変更の場合あり

② 避難行動要支援者等支援マップ作成

自治会ごとに、避難所別連絡網を作成し

安否確認表(要配慮者)を見直しします。

③ 地震ブレイカー設置促進

一昨年度より設置対応しております。

今年度については、7月末時点までに6自治会209台の申請がありました。

④ 各部会の共通テーマ

「子ども見守り」については、鶴嶺小学校・鶴嶺中学校の2校を担当し、組織・通路・活動団体・活動内容等調査中です。



部会
報告

環境安全部会

部会長 八野多加志

環境安全部会では安全な通学見守りについて、たたき台を作成しそれに基づき検証することをとした。たたき台の内容は、児童の通学路を洗い出し、見守りは誰が行っているのか？のチェックシートである。その方法が各自治会に展開可能か、次回の部会で話し合う予定だ。見守りで子どもたちの安全に対する施策は実施されているが、これらの施策に不足しているものがないか検証する。

実施施策の一例として、円蔵地区では高齢者活性部会で行われている学童見守り活動、円蔵自治会役員で実施している学童通学路の安全チェック、それに加え消火器の鍵のチェック、カーブミラーの過不足チェックや、睦会で実施しているカーブミラーの清掃活動も、学童の安全を守るためには重要である。今後学童の安全チェックは、通学路の悪路、道路標識不備、カーブミラーの設置場所や、通学路に危険がないか検証していきたい。

加えて八掛学童事故を受け、危険な通学路の洗い出しを行い、行政への改善案提示を9月末までに行いたいと考えている。



部会
報告

青少年育成部会

部会長 山上壽子

青少年育成部会は、小学校区推進協、小学校・中学校PTA、子ども会の代表で構成された部会です。各々の団体に上部組織があり、それに基づいた活動をしているため、部会としての活動を計画するというよりそれぞれの団体の情報交換、校区ごとの状況把握が主な議題となっていました。

そのような中、今年度「子どもの見守り」がまちぢから協議会の全体のテーマとして取り上げられたことは大変有難く思っています。部会としては、この活動が単年度で終わる活動ではなく継続事業として位置づけられたので、地域ぐるみでアピールできる方策を引き続き考えていきたいと思えます。

部会
報告

高齢者活性部会

部会長 下江晴治

本年度も「児童見守り」「地域清掃」を中心とした活動に力を注いでいきたいと思えます。特に屋外での活動の為、コロナ禍でもマスク着用など対策を徹底すれば、十分対応でき、仲間とのコミュニケーション等にも良い影響を与えたいと思えます。

コロナ禍でおうち時間が長くなり、会話不足・運動不足・不安やストレスを感じる事が増えます。これらを防ぐ方法として「脳の活性化」を図ることも必要です。新しいチャレンジをしてみましよう。「古いアルバムを見て思い出を甦らす」「物の整理や片付けを行う」「趣味を再開する」ことにより、「脳の活性化」が図れると言われています。出来ることからやってみてはいかがでしょうか？コロナ禍が早く収束することを祈るばかりです。

部会
報告

地域福祉部会

部会長 坪井一樹

子どもの見守り活動
割り当てる鶴が台小学校及び養護学校に於いて実情調査を行わせて頂き、全体をまとめ、良い所は平準化し問題点は改善を図り、より安全な見守り活動を充実していきたいと思えます。

子どもの見守りは交通事故だけでなく近年増加傾向にある拉致にも注視し、人の目が届きにくい場所、変質者等が現れやすい場所などをチェックし改善を図り安全性を高めていきます。



鶴嶺東地区 合同防災訓練

鶴嶺東地区まちぢから協議会
鶴嶺東自主防災連合会

区域内の全災害対策地区防災拠点を利用し
各自治会が同じ日に一斉に実施する予定です。

— 期日 — 令和3年11月14日(日) 午前9時～12時

— 場所 — 各自治会一時避難場所 * ()内は幹事自治会

- 鶴嶺小学校(浜之郷)
- 鶴嶺中学校(矢畑)
- 浜之郷小学校(西久保)
- 円蔵小学校(円蔵)
- 円蔵中学校(円蔵)
- 鶴が台小学校(円蔵)
- 鶴が台中学校(円蔵)



— 訓練内容概要 —

- ① 各自治会毎に安否確認(要配慮者含む)
- ② 実際に利用する避難所(災害対策防災拠点)へ避難
- ③ 受付
- ④ 情報伝達訓練 自治会・災害対策防災拠点・災害対策本部間など無線機を使用し確認
- ⑤ 配備職員との顔合わせ・意見交換
- ⑥ 避難所内防災倉庫見学

新型コロナウイルス禍により、右記訓練内容を変更することがあります。昨年度、合同訓練は中止しましたが5自治会が独自に安否確認などを実施しました。今年度は新型コロナウイルス接種の状況が不透明であり、中止ではなく実施できる事は何かを討議・検討してまいります。

令和3年度 鶴嶺東地区まちぢから協議会 役員・部会長名簿

会 長	森 谷 義 明	鶴嶺東地区自治会連合会会長
副 会 長	岩 壁 榮	鶴嶺東コミュニティーセンターセンター長
副 会 長	尾 坂 清	鶴嶺東地区自治会連合会副会長
書 記	西 江 園 裕 子	ホームタウン茅ヶ崎自治会会長
書 記	松 本 楯 臣	鶴嶺東コミュニティーセンター副センター長
会 計	吉 原 弘 子	鶴嶺東地区自治会連合会会計
監 事	野 村 幸 恵	鶴嶺東地区社会福祉協議会会長
監 事	赤 羽 根 昭 夫	矢畑自治会会長
防災減災部会長	尾 坂 清	鶴嶺東地区自治会連合会副会長
環境安全部会長	八 野 多 加 志	円蔵自治会役員
青少年育成部会長	山 上 壽 子	鶴嶺小学校区青少年育成推進協議会会長
高齢者活性部会長	下 江 晴 治	円蔵第三老盛会会長
地域福祉部会長	坪 井 一 樹	ライオンズ茅ヶ崎ザ・アイランズ自治会役員
広報部会長	松 本 楯 臣	鶴嶺東コミュニティーセンター副センター長

つるみね東 ボランティアセンター

地域住民が互いに、助け合い、支え合う、 ボランティア活動の拠点

地域の皆さんのご意見を幅広く伺い、多くの方々のご協力をいただき、2010年7月に活動を開始しました。現在、サポーターとして登録された90名が、日常生活に支援を必要とされる方々に、年間約500件、色々なお手伝いをしています。

- 低木の枝切り
- 草むしり
- 掃除
- ゴミ出し
- 買い物
- 簡単な修理
- 付き添い
- ボタン付け
- 子育て家庭のお手伝いなど



サポーター登録受付中

あなたも地域の支え合いに参加しませんか？

できる時にできる事で

お問い合わせ・お申し込み⇒電話・FAX **86-7639**

火曜日・金曜日 9:30~12:00

E-mail : tsuruminehigashi723@dg7.so-net.ne.jp

鶴嶺東地区 まちぢから協議会の シンボルマークが 決まりました

当協議会を象徴するシンボルマークの制作を、当協議会広報部員で市内でデザイン事務所を営む大澤純氏に依頼し、複数案の中から役員会で熟慮を重ねた結果、「鶴嶺」の「鶴」をシンボル化して、歴史と風格を感じさせるようなデザインでマーク化したこちらの案に決定しました。



鶴嶺東まちぢから

編集後記

花火や夏祭りなどの地域活動が縮小、中止されており、交流の場が顔の見える関係作りにとっていかに大事かを実感しています。トンネルの出口まで油断しないでコロナ予防対策行動をしっかりとるよう頑張ってください！！

鶴嶺東地区
まちぢから協議会
広報部会

松本 栞臣
大澤 純
仲原 順子

最新情報は ホームページから

鶴嶺東地区まちぢから
協議会の最新情報
をご覧ください



茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

▶トップページで鶴嶺東地区をクリック!

